

羽田イノベーションシティにおける区施策活用スペースについて (令和3年度事業の実施結果、4年度事業及び現状の報告)

区施策活用スペース「HANEDA×PiO (ハネダピオ)」の令和3年度事業の実施結果、4年度事業及び現在の状況について、以下のとおり報告する。

1 「HANEDA×PiO」を HUB とした新産業創造・発信エコシステム構築モデル事業

(1) 令和3年度事業の主な実施結果

ア アグリ・フード関連分野

HANEDA×PiO の機能と活用を国内外に幅広く認知していくためにセミナーを開催した。また、地方の課題と区内ものづくり企業の技術をマッチングさせる実証事業等を通じて、新産業創造・発信エコシステム構築に取り組んだ。

イ SDGs 関連分野

PiO PARK (ピオパーク) をはじめとした大田区の優位性・将来性を見据え、PiO PARK を活用した SDGs の達成に向けた事業の実施や企画を行い、多様な主体が交流や連携することによる新産業創造・発信エコシステム構築に取り組んだ。

ウ プロモーション事業

HANEDA×PiO のプロモーションを実施する上で、主な対象への効果的な PR 方法について検討し、プロモーションビデオの作成等基盤の構築及び発信を行った。また、SNS 発信 (ツイッター) に際しては、PiO PARK のキャラクターを作成し活用した。



キャラクター「びおたん」

(2) 令和4年度の主な事業

ア MedTech-HUB 事業

医療系分野のネットワーク構築を行い、同分野における場の活用可能性を広報し、医療系分野の人材を呼び込むことで、新事業創出のきっかけづくりを行う。

イ アンバサダー事業

PiO PARK の認知を高め、コンセプトに合致する利用者誘致やイベント誘致を行うアンバサダーの人材発掘や、アンバサダーによる PiO PARK を活用した効果的なイベント実施を支援する等の体制の確立を目指す。

2 PiO PARK

(1) 開催中及び今後予定する主な催し

ア 東京都中小企業振興公社支援企業の製品展示（ショーケーシング）

期間 4月21日（木）～5月31日（火）

内容 都内の特色ある中小製造業6社の製品見本や写真パネルを展示

イ 多摩川スカイブリッジ開通時期に世界に進出するスタートアップ企業（講演及びスタートアップ企業のピッチ等）

日時 6月1日（水）13:00～15:00

主催 横浜銀行、きらぼし銀行

後援 大田区、川崎市、大田区産業振興協会、川崎市産業振興財団他

ウ 自動運転技術シンポジウム「自動運転×倫理」

日時 6月17日（金）13:00～16:00

主催 自動運転倫理ガイドライン研究会、公益財団法人サントリー文化財団他

後援 大田区他

(2) 直近の催しの様子



4月8日（金）開催
（有）プロトタイプセッション
主催：（有）プロトタイプ



4月23日（土）・24（日）開催
「羽田スマートシティ EXPO2022 春」
HANEDA×PiO 入居テナントの展示・体験イベント

(3) PiO PARK の利用状況

区分	10～2月 累計	3月	4月	合計
来訪者数	3,827人	561人	2,430人	6,818人
イベント件数	53件	13件	15件	81件

※詳細、その他の催し等は、HANEDA×PiOのホームページをご覧ください。

HANEDA×PiOのホームページ
(QRコード)

